



安全安心だより No.24

～登下校の子どもの安全をみんなで守ろう！～

子ども安全安心対策推進事業に関する事例の紹介

【自転車通学の大学生を対象としたチラシの配布】

令和3年7月に「安全安心だより No.9」で紹介した、清水小学校の取組の続報です。同校では、児童の下校時に、大学生の自転車が多く、児童が自転車と接触しないだろうか。と心配し、解決に取り組みました。

<5月>

○松山大学、愛媛大学に、当センター作成の自転車通学の大学生を対象とした注意喚起のチラシを持参し、学生への指導を依頼。両大学で、校内の掲示板への掲示や、学生向けのポータルやメールによる注意喚起を実施。

・松山東署城北交番に協力をお願いし、下校時を中心に見守りを実施

【その後の対応を協議】

<7月>

○OPTAにおいて、通学路変更の検討

○学校、PTA、地域の関係者などが集まり、対策会議を開催。



<9月>

○小学校から松山大学に対して、通学路の安全確保のための要望書を提出

<10月>

○大学関係者ととも、通学路の合同点検を実施

・水路沿いなどに自転車道をつくる ・付近に通学路を示す看板を設置

・グリーンベルト設置や自転車マークを検討

・大学の職員の時々の見守りを要望

など多様な意見・解決策が協議された。

関係者が、児童の下校時の安全を真剣に話し合い、解決に向かった好事例です。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～

教育支援センター事務所（安全・安心担当）

電話089-943-3205 まで

～担当者のひとりごと～
カレンダーがすっかりスリムに
(薄く) なってしまいました。
時間の流れが年々早くなるよう
な……。 「今」を大切にしよう！

※学校評議会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。